

Tottori Institute of Invention and Innovation

Chizai Tottori



知財とっとり

2024年 11月号

vol. **164**



発行：鳥取県知的所有権センター

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

撮影：管頭町芦津 みたき園
鳥取県発明協会 伊藤

■ 一般社団法人鳥取県発明協会

TEL : 0857-52-6728 FAX : 0857-52-6674

■ 公益財団法人鳥取県産業振興機構

TEL:0857-52-6722 FAX:0857-52-6674

目 次

- 1 **相 談 会** 令和6年12月「INPIT鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ
- 2 **企業PR** 大鳥機工 株式会社
- 3 **開催案内** 事例から学ぶ！中小企業における知財活用
実践ワークショップ型セミナー
- 開催報告** 令和6年度 中国地方発明表彰審査会 受賞者発表
- 4 **開催報告** 「第66回 鳥取県発明くふう展」入賞者発表
- 4-5 **開催報告** 「第5回 発明楽コンテストジュニア」入賞者発表
- 5 **開催報告** 「第24回 鳥取県未来の科学の夢絵画展」入賞者発表
- 6 **企業連携出前授業** 第9回 藤森産業機械（株）／米子市立箕蚊屋小学校
- 7 **企業連携出前授業** 第10回（株）大協組／岩美町立岩美中学校
- 8 **企業連携出前授業** 第11回 （株）ニシウラ／鳥取市立倉田小学校
- 9 **企業連携出前授業** 第12回 モルタルマジック（株）／八頭町立郡家東小学校
- 10 **募 集** 「鳥取県版特許集2025」原稿募集
- 10-11 鳥取県知的所有権センター担当者より
- 12 書籍のお知らせ
- 13 鳥取県特許関係情報（令和6年10月）

鳥取県知的所有権センター ポータルサイト



<http://tottorichizai.com/>

とっとりちざい

検索

INPIT 鳥取県知財総合支援窓口



[http://chizai-portal.inpit.go.jp/
madoguchi/tottori/](http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/)

鳥取県知財総合

検索

鳥取県発明協会



<https://tottori-hatsumei.or.jp/>

とっとりはつめい

検索

令和6年12月「INPIT 鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ

(開催時間は、いずれの会場も 13:00～16:00)

◆知財無料相談会（弁理士・弁護士駐在）※西部サテライトは、偶数月は弁護士、奇数月は弁理士が駐在します。

月日	場所（予約先）	相談担当	会場	時期
12月3日(火)	鳥取県発明協会 西部サテライト (TEL:0859-36-8300)	・磯部弁護士 ・知財総合支援窓口 担当者	2階 相談室	第1火曜日
12月12日(木)	鳥取県発明協会 本部 (TEL:0857-52-5894)	・中西弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者	1階 相談室	第2木曜日

◆知財・ビジネス共同相談会（弁理士駐在）※各図書館と鳥取県よろず支援拠点と共同で開催します。

月日	場所（予約先）	相談担当	会場	時期
12月4日(水)	倉吉市立図書館 (TEL:0858-47-1183)	・田中弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 第2研修室	第1水曜日
12月17日(火)	鳥取県立図書館 (TEL:0857-26-8155)	・秋山弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 ミニ研修室	第3火曜日
12月20日(金)	米子市立図書館 (TEL:0859-22-2612)	・黒住弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 研修室3	第3金曜日

◆商工会議所・商工会での知財無料相談会 ※前日12時までに予約が入っていない場合は開催しません。

月日	場所（予約先）	相談担当	会場	時期
12月6日(金)	鳥取商工会議所 (TEL:0857-32-8005)	・知財総合支援窓口 担当者	会議室 ※都度ご案内します	第1金曜日
12月10日(火)	倉吉商工会議所 (TEL:0858-22-2191)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 相談室	第2火曜日
12月11日(水)	境港商工会議所 (TEL:0859-44-1111)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 経営支援室	第2水曜日
12月18日(水)	米子商工会議所 (TEL:0859-22-5131)	・知財総合支援窓口 担当者	7階 賛助会員室 ※変更の場合有り	第3水曜日
12月25日(水)	中部商工会産業支援センター (TEL:0858-36-2868)	・知財総合支援窓口 担当者	1階 相談室	第4水曜日

INPIT鳥取県知財総合支援窓口とは

一般社団法人鳥取県発明協会がINPIT(独立行政法人工業所有権情報・研修館)から受託して、特許や商標などの知的財産に関するさまざまな悩みや課題について幅広く相談を受け付ける相談窓口です。各中小企業支援機関と連携して協働で支援をおこないます。



INPIT鳥取県知財総合支援窓口
相談会予約状況（随時更新）



https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/consultation/consult_info/

お申し込み・連絡先 【 INPIT 鳥取県知財総合支援窓口 】 受託機関：一般社団法人鳥取県発明協会

- ・鳥取県発明協会 本部 **鳥取窓口** ☎ 0857-52-5894 鳥取市若葉台南7-5-1
- ・鳥取県発明協会 西部サテライト **米子窓口** ☎ 0859-36-8300 米子市日下1247

✉ 共通：torimado@toriton.or.jp

大鳥機工株式会社

長年の信頼とニーズに即した技術革新で幅広い産業界の発展を支えます！



本社社屋



工作機械組立恒温工場

わが社の自慢・社長よりメッセージ

当社は1948年の創業以来、「**工作機械部門**」「**電子部品生産装置部門**」「**繊維機械部門**」「**ハードウェア部門**」など、それぞれ異なる分野で長年にわたり、高い信頼を得てこられましたのも、顧客の皆様をはじめすべてのお取引先様の温かいご支援の賜物と心より深く感謝申し上げます。今後も、市場のニーズに即した商品技術の研究開発・技術革新に積極的に取り組み、幅広い産業界の発展を支え、「社会に貢献する企業」として持続的に発展することを念願しております。



「工作機械」立形マシニングセンタ



「電子部品生産装置」キャリアテープ成形機



「繊維機械」不織布設備



「ハードウェア」ドア・クローザ

会 社 名	大鳥機工株式会社
代 表 者	代表取締役社長 藤原 憲治
所 在 地	〒689-1121 鳥取市南栄町19番地
電 話	0857-53-4611
F A X	0857-53-4830
U R L	http://www.ohtori-kiko.co.jp/
資 本 金	1億円
従 業 員	160名
業 種	「 工作機械 」 CNCフライス盤・マシニングセンタ 「 電子部品製造装置 」 プラスチック成形機・半導体パッケージシステム 「 繊維機械 」 不織布設備 「 ハードウェア 」 フロアヒンジ・ドアクローザー
営 業 所	東京支店・大阪支店・福岡営業所

事例から学ぶ！中小企業における知財活用 実践ワークショップ型セミナー

令和6年 **12月13日(金)** 13:30～16:00

特許／意匠／商標・・・知的財産権って難しい！と思いませんか？

中国経済産業局では、「知財との出会いの場」を提供し、知財意識の向上及び知財の活用促進を目的とするセミナーを実施します。

本セミナーでは、仮想事例を用いたワークショップを通じて、経営支援の中に潜む、知財マネジメントへの気づきを得ることを目的とします。また、各支援機関ならではの視点・考え方を学びあうことで、その後の支援への活用や支援ネットワーク作りを目指します。

●会 場：米子商工会議所 大会議室

●対象者：経営指導員、金融機関や産業支援機関等の職員、
企業の知財担当者等

●参加費：無料（定員：25名）

●講 師：舘 佳耶 弁理士（クレッシェンド特許総合事務所）

13:30	開会挨拶
13:35～14:00	ミニ講座 「知財に関するトラブル事例」とワークショップの説明
14:00～15:45	ワークショップ テーマ①展示会に出展するときのリスク テーマ②事業成長したい企業への支援
15:45～16:00	質疑応答、閉会

12/6(金)
応募締切

申込専用HP



<https://www.chugoku-chizaiseminar.go.jp/>

【問い合わせ先】「令和6年度中国地域知的財産マネジメントセミナー事業」運営事務局

(株) 地域計画建築研究所（アルパック）担当：益山、山口

Tel : 075-221-5132 Fax : 075-256-1764 E-mail : masuy-sz@arpak.co.jp

令和6年度 中国地方発明表彰審査会 受賞者発表

地方発明表彰は、各地方における発明・考案又は意匠の創作並びに発明の実施及び発明の奨励、創意の高揚に関し特に功績のあった者を顕彰することにより、地方における科学技術の振興を図り地域の産業の発展に寄与することを目的として、年1回実施されています。

8月30日（金）に開催された中国地方選考委員会における書面審査の結果、各賞が決定いたしました。鳥取県関係で受賞された方は次の方々です。おめでとうございます。

●中国地方発明表彰式●

日程：令和6年11月12日（火）

会場：リーガロイヤルホテル広島

賞名	企業名	氏名	発明の名称
中国経済産業局長賞	有限会社 松村精機	松村 進	管理機に用いるネギ用培土器 およびネギ専用管理機
		柳原 涼司	
		松村 祐人	
鳥取県知事賞	有限会社 河島農具製作所	河島 隆則	乗用型芝生清掃車

「第66回 鳥取県発明くふう展」 入賞者発表

令和6年10月21日（月）に「鳥取県発明くふう展」の二次審査委員会が行われ、入賞作品が決定いたしました。入賞者は以下のとおりです。表彰式は下記の通り、鳥取県未来の科学の夢絵画展と同日程で開催いたします。また、入賞作品展示会は、どなたでもご覧いただけますので、是非ご来場ください。

＜第66回 鳥取県発明くふう展 入賞者＞

賞 名	作品名	学校名	学年	氏 名
鳥取県知事賞	びゅーん！&乾燥装置	米子市立福米西小学校	6	岩田 彩夏
発明協会会長奨励賞	野さいのほれいバック	伯耆町立二部小学校	2	田中 花歩
鳥取県教育委員会教育長賞	あしふみエコせんぷうき	鳥取市立日進小学校 (鳥取市少年少女発明クラブ)	5	横山 徳将
新日本海新聞社賞	シャカシャカうわぐつあらい	米子市立住吉小学校	2	河野 晴通
日本海テレビ社長賞	折りたたみそうめん流し器	日吉津村立日吉津小学校	5	小澤 諒真
毎日新聞鳥取支局長賞	はるかの背中ヒンヤリパッド	米子市立箕蚊屋小学校	4	土井 悠楓
B S S 山陰放送社長賞	お父さんにプレゼント！ 夏も冬も快適だきまくら	米子市立福米西小学校	6	石原 滉大
鳥取県商工会議所連合会会長賞	誰でもペットボトル	湯梨浜町立東郷小学校	6	古田 朔麻
鳥取県商工会連合会会長賞	毎日スッキリおきられるカーテン開閉装置	鳥取市立浜坂小学校	5	重政 美椰子
鳥取県中小企業団体中央会会長賞	吉と出るか凶と出るか	岩美町立岩美南小学校	6	小谷 みなみ
日本弁理士会会長奨励賞	オレのクレーンゲーム	米子市立加茂小学校	3	宮野 清太郎
鳥取県発明協会会長賞	家族を守ろう!! 感染拡大防止タオルかけ	米子市立福米西小学校	6	岩崎 友李
アイデア賞	ハッチーハッチー	米子市立福生西小学校	1	岩本 乙希



二次審査委員会の様子

◆表彰式

日 時：令和6年11月30日（土）午後1時00分～午後2時30分
会 場：エースバック未来中心 小ホール（倉吉市駄経寺町212-5）

◆入賞作品展示会 *どなたでもご覧いただけます

日 時：令和6年11月30日（土）午前9時00分～午後3時00分
会 場：エースバック未来中心 小ホール ホワイエ

「第5回 発明楽コンテストジュニア」 入賞者発表



令和6年10月28日（月）第5回「発明楽コンテストジュニア」二次審査委員会が、ZOOMによるオンラインにて開催されました。応募総数140点に対し一次審査を通過した25点が二次審査へ進みました。審査委員による厳正なる審査の結果、11点のアイデアが入賞しました。入賞者は次ページのとおりです。



二次審査委員会の様子



入賞されたアイデアのイラストと特徴は鳥取県発明協会HPで紹介していますので是非ご覧下さい。

<https://tottori-hatsume.or.jp>

表彰式は、入賞者の学校を訪問させていただき個別表彰式を行う予定です。

「第24回 鳥取県未来の科学の夢絵画展」入賞者発表

令和6年10月21日（月）に「鳥取県未来の科学の夢絵画展」の審査委員会が行われ、入賞作品が決定いたしました。応募総数126点から選ばれた入賞者20名は以下のとおりです。入賞された皆様、おめでとうございます。表彰式は、11月30日（土）に鳥取県発明くふう展と同日程で開催いたします。

<第24回 鳥取県未来の科学の夢絵画展 入賞者>

賞 名		作品名	学校名・園名	学年	氏 名
鳥取県知事賞		災害きん急ガチャポン	米子市立和田小学校	3	矢倉 彩萌
鳥取県教育委員会教育長賞		発電ペンキ	北栄町立北条小学校	5	小矢野 美心
発明協会	中学校の部	思い出を絵の具にしまえたなら	鳥取市立国府中学校	1	東川 柚稀
会長奨励賞	小学校の部	海底都市	八頭町立郡家西小学校	4	三浅 智就
	幼稚園・ 保育園の部	みんなのくにがひとつになったよ♡	認定こども園 とっとり まなびや園	年長	国岡 菜乃子
科学の夢賞		太陽光発電	伯耆町立岸本中学校	1	吉田 圭佑
		みんなを助ける 虹をかける車	湯梨浜町立羽合小学校	2	高橋 廉
		なしっこおたすけロボット	米子市立義方小学校	2	岡山 晟
		海をたすけるカプセルロボット	米子市立淀江小学校	2	諸遊 一朔
		いきたいところにいけるかぎ	南部町立会見小学校	2	永江 和奏
		うちゅうとつながるウォータースライダー	鳥取大学附属小学校	3	国岡 芽衣子
		深海線 リュウグウ号	琴浦町立赤碕小学校	4	松本 叶実
		冬の冷気を夏にのこせる工場	米子市立義方小学校	4	平井 愛子
		未来の海の不思議な家	琴浦町立浦安小学校	4	三浦 陽菜子
		みんなとお話 飛行機	鳥取市立大正小学校	4	宮脇 さら良
		せかいをえがおにするそうじき	南部町立会見小学校	4	永江 弦仁
		登下校も快てき！ソーラーがさ	鳥取大学附属小学校	6	森 美尋
		スイツと心をおそうじ！	米子市立加茂小学校	6	野上 咲希
		宇宙人とラーメン食べたいな	認定こども園 倉吉幼稚園	年長	兜坂 真唯
		やさしい傘とボールのおうち	認定こども園 ひかりこども園	年長	中尾 翠

おめでとう
ございます！



<第5回 発明楽コンテストジュニア 入賞者>

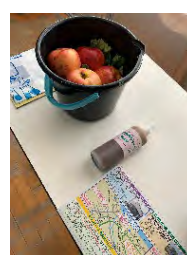
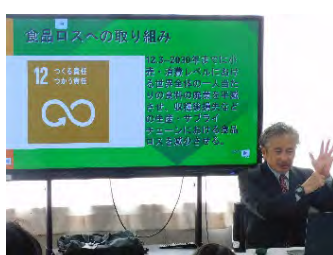
賞 名	アイデアのタイトル	学 校 名	学年	氏 名
鳥取県知事賞	発電シューズ	鳥取市立城北小学校	5	岩本 理紗子
鳥取県知事賞	ドローン日傘	鳥取大学附属中学校	3	藤川 真帆
鳥取県教育委員会教育長賞	病気がわかるマスク！！	岩美町立岩美北小学校	4	木下 亜美瑠
鳥取県教育委員会教育長賞	あなたのことを見守り隊	北栄町立大栄中学校	3	砂原 楓和
鳥取県商工会議所連合会会長賞	ほうちょう安全ライト	鹿野学園王舎城学舎	6	山根 想
鳥取県商工会連合会会長賞	かみの毛吸い取るぞう	琴浦町立聖郷小学校	6	山根 ゆめか
とりだい病院長賞	ひえしょうの人もこれがあればホッカホカ〜♫	米子市立弓ヶ浜小学校	5	足立 煌翔
B S S 山陰放送社長賞	骨つ 粉豆腐ちくわ	鳥取大学附属小学校	5	森山 愛理
鳥取県発明協会会長賞	米づくりマジックハンド雑草ぬき	鳥取大学附属小学校	5	西川 正紘
発コンJ r.奨励賞	虫よけひんやリング	倉吉市立小鴨小学校	5	吉岡 誠貴
発コンJ r.奨励賞	らくらくテーブル	米子市立福米東小学校	6	竹谷 優希

- ◆ 日 時 令和6年10月10日（木）13：45 - 14：30 1コマ
- ◆ 企 業 藤森産業機械(株)
- ◆ 講 師 藤森 久雄 様
- ◆ 学 校 米子市立箕蚊屋小学校
- ◆ 対 象 5年生 2クラス合同 53名
- ◆ テーマ 生ゴミ処理機



日本で出る生ごみの量は、年間1,900万トン（東京ドーム15杯分以上）で、その焼却費用が1兆円以上もかかっており、1兆円を1万円札で並べたり積み上げたらなどの例を出して説明をされました。ごみを減らす為のさまざまな取組があるなかで、生ゴミを高速で液化分解し、悪臭が出ず、装置がコンパクトで置き場に困らない「生ごみ処理機（エコデリーター）」を作られ、学校や病院、スーパーマーケットなどで使われているとの話に児童の皆さんは大変興味を示し集中して話を聞いていました。又、藤森さんは近くのスーパーから出た生ゴミをいただき、会社で20年来飼育している陸がめのカルビ君（1日にキャベツ5個程度を平らげるベジタリアンとのこと）の餌にしていると説明され、身近な実践例として興味を引きました。質問コーナーでは「液体肥料はどうやってつくるのか」「菌にはどんなものがあるのか」など、多くの児童から環境リサイクルに関する質問が寄せられました。最後に発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明させていただきました。

A classroom scene where a male teacher is standing at the front, presenting to a group of students seated at desks. A green screen displays text in Thai and English.



- [illegible]

先生の感想

- ・ 沢山の資料や興味をひくお話に子供達も教員も楽しく学ばせていただきました。
- ・ 説明がわかりやすく、子供達も最後まで興味を持って聞くことができました。
- ・ 環境問題の解決に向けて取り組んでおられる藤森産業さんの思いや取組みを伺う中で、自分たちにもできることはないかと考えるきっかけになりました。

企業連携出前授業 第10回

- ◆ 日 時 令和6年10月17日（木）10：45 - 14：25 3コマ
- ◆ 企 業 (株)大協組
- ◆ 講 師 西本 正敏 様・勝水 誠 様・水石 友也 様
井原 勇太 様
- ◆ 学 校 岩美町立岩美中学校
- ◆ 対 象 3年生 3クラス 78名
- ◆ テーマ 灰を固めるリサイクル技術



(株)大協組
勝水さん 西本さん 水石さん 井原さん

授業では、まず会社紹介から始まり、SDG s とバイオマスについて説明をうけました。その後、不要になった焼却灰を利用して「エコソイルR」という製品を開発され、その特徴として優れた吸水性があることから、軟弱地盤へ投入し地面を固める資材として利用されるなど、様々な場所で有効活用されていると聞きました。また、リンを吸着する性質があることから、2人1組になって実際にリンの吸着実験を行いました。「エコソイルR」にリン水溶液と凝集剤を加えて混ぜ、吸着させた上澄み液をろ過したあと、そのろ過液とリン溶液に発色剤を加えて発色の様子を観察しました。リンは、植物の生育に欠かせない必須栄養素ですが、日本は100%輸入されており、リンのリサイクルが急務であると説明を受けました。生徒の皆さんは、講師の方々の説明をしっかりと聞き、協力しながら慎重に取り組んでいました。実験を通してリサイクルの重要性を深く学ぶことができました。



児童・生徒の感想

- ・環境の為にリサイクルや技術のアイデアや発明を考えられることがとてもすごいと思いました。
- ・地球にできた限りある資源ではなく、使わなくなったものに目をつけていて良いと思いました。
- ・このような発明の数々から自分達の生活が豊かになっていくと思うと、科学の力って凄いと思いました。
- ・リンの吸着実験が成功して面白いと思いました。
- ・今日の授業で、身の回りにどれだけ使わないともったいない物があるか考えることで、未来をつくることできると知りました。
- ・バイオマスとSDGsの説明がとても分かりやすかったです。
- ・発明をする事はとてもすごい事で、とても面白い大切な事なんだなと思いました。



先生の感想

- ・学校の授業では学べないことを学ぶことは意義があります。
- ・生徒への科学への興味・関心を高める良い機会だと思いました。
- ・普段の授業ではできない貴重な体験をさせていただきました。

企業連携出前授業 第11回

- ◆ 日 時 令和6年10月18日（金）10：30-11：15 1コマ
- ◆ 企 業 (株)ニシウラ
- ◆ 講 師 倉信 直也 様・中原 真理 様
- ◆ 学 校 鳥取市立倉田小学校
- ◆ 対 象 4年生 1クラス 20名
- ◆ テーマ 介護用品の特徴と構造を知ろう



(株)ニシウラ
中原さん

倉信さん

最初に、紙おむつについての学習です。紙おむつには沢山の種類があり、吸収機能と通気性がとても大切であると聞きました。紙おむつの材料となっている吸水ポリマーを透明なコップに入れそこに青い色をした疑似尿を入れてみました。すると、すぐにポリマーが疑似尿を吸水して青くて柔らかい塊ができました。これが、紙おむつの中で尿をした時と同じ状態であると説明を受けとても驚いた様子でした。次は、介護食についての学習です。今は介護食のレトルト食品が沢山あるそうで、その中から鶏ごぼうのおじやなどを実際に観察し、柔らかさや匂いなどを確認することができました。次は歩行器と車椅子の学習です。何故この構造になっているのか、それぞれの特徴の説明を受けたあと、実際に体験してみました。体験することによって、介護をする人、される人の立場にたって、誰もが使いやすいように沢山の工夫がされていることを理解することができました。最後に発明協会から紙芝居を使って「発明楽」について説明をさせていただきました。



児童・生徒の感想

- ・高齢者の為に漏らしても大丈夫なおムツや、噛む力が無い人のための介護食と、大きい車いすがあって「高齢者のためにこんなに安全なものがあるんだ」と学びました。
- ・1本で支えるつえは知っていただけ、3本や4本で支えるつえは初めて見ました。
- ・車いすには自分で動かせる物や誰かに押してもらわないと動かないものなど色々あってすごいと思いました。使う人や場所によって色々な工夫があると知って驚きました。
- ・僕が学んだことは、高齢者の介護食がやわらかい事です。もっと介護食の種類を知りたいです。



先生の感想

- ・使う人の要望に合わせて少しづつ形の違う歩行器や車いすなど、実物を見て、使って、子供たちが興味深く話を聞いていました。
- ・オムツの構造や吸水ポリマーの実験も驚いていて、印象に残ったようです。
- ・発明楽の話をととても興味深く聞かせていただきました。発明のたし算、ひき算、かけ算、わり算の考え方と事例を見せていただき、発明することに興味を持った児童がたくさんいました。

企業連携出前授業 第12回

- ◆ 日 時 令和6年10月22日（火） 13：30 - 15：10 1コマ
- ◆ 企 業 モルタルマジック(株)
- ◆ 講 師 河内 春菜 様
- ◆ 学 校 八頭町立郡家東小学校
- ◆ 対 象 6年生 1クラス 25名
- ◆ テーマ 砂ねんど工作



モルタルマジック(株) 河内さん

初めに、各地の火山灰を使ってお土産品を作られている話や、沖縄に流れ着いた軽石を使ってシーサー作りをされている話を聞きました。次にモルタルマジックさんが発明された「砂ねんど」で作られたお土産品「モアイ像」について説明を受けました。説明の後は、1人ずつ「砂ねんどキット」を受け取り作品作りに挑戦しました。砂ねんどは、予め鳥取砂丘の砂に特殊な接着剤と少量の水を混ぜて捏ねたものでした。その砂ねんどを、モアイ像やクッキー型などを使って成形しトースターで加熱した後、冷めるのを待ってからマジックで色付けをし完成させました。児童の皆さんは、とても丁寧に集中してオリジナルの作品作りに取り組んでいました。作品が焼きあがるまでの間、発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明させていただき、砂ねんどは砂と特殊な接着剤を足し算した発明品であることを説明させていただきました。砂ねんど工作を通じて、ものづくりの楽しさを感じることが出来ました。



● 児童・生徒の感想

- ・私は工作が得意なので今回の授業はとても楽しめました。触ったことのない不思議な感触の砂ねんどで形を作るのは少し難しかったけど、集中していい感じの作品が作れました。
- ・立体の型は初めて使いましたが、目や口の形がしっかり粘土についていて凄いいいと思いました。
- ・砂ねんどは、はじめはサラサラしていると思ったけど、実際はとても弾力があって驚きました。
- ・砂ねんどを触ってみて、粘着力があったので、何を入れているんだろうと思いました。
- ・できない所や分からないところを丁寧に教えてもらい上手に楽しくできました。
- ・砂を使ってモアイ像が作れると聞いて凄いいいと思いました。



先生の感想

- ・企業さんがどのような思いを持っておられるか、社会貢献の様子も知ることが出来、体験以外の学びも大きかったです。
- ・出前授業は様々な企業さんと連携されているので、又お願いしたいと思いました。

（公財）鳥取県産業振興機構 経営支援部 知的所有権センターでは、知的財産活用への取組強化を目指して、県内企業様等が保有されている特許技術の移転（特許流通）支援に鋭意取組んでおります。その一環として、県内企業様等が保有されている特許技術の効果的な情報発信を行い、特許流通を促進することを狙いとして、「鳥取県版特許集2025」（冊子）の発行及びインターネットによる情報発信を企画しております。（令和7年3月上旬発行予定）皆様が所有されている技術移転可能な特許の有効活用として、特許集への掲載をご検討いただき、ご応募いただきますようお願いいたします。

応募締め切り 令和6年11月22日（金）17:00必着

詳しくは、鳥取県産業振興機構のHP【トピックス】をご覧ください

▶▶▶ <https://www.toriton.or.jp/?p=33743>

- ①鳥取県産業振興機構のHPからフォーマットをダウンロード。
HPに掲載の「使ってみたい鳥取県版特許集2024」を参考に記入。
- ②記入後の様式を、chizai@toriton.or.jpに送付。
※HPの閲覧ができない方やEメールをご使用でない方は
0857-52-6722へお電話ください。様式を郵送させていただきます。

問い合わせ
申 込 先

公益財団法人鳥取県産業振興機構 経営支援部 知的所有権センター

電話：0857-52-6722 FAX：0857-52-6674 メール：chizai@toriton.or.jp

募集中



鳥取県知的所有権センター担当者より

「FIFAワールドカップ」



（公財）鳥取県産業振興機構
特許流通 コーディネーター

田中 俊彦

子供のころからサッカー好きです。

若い頃はサッカーしていましたが、現在は観戦（主にテレビ、ネット）です。

子供のころ、最初に感動したのは、1970年ワールドカップ・メキシコ大会でのペレ（ブラジル）の活躍映像でした。ワールドカップでのペレの得点シーンは幾度となく観ました。

ペレは史上最高のサッカー選手と称され、ワールドカップでの活躍（得点）は、凄く印象に残っています。ペレはブラジルのプロサッカー選手であり、サッカーの王様とか神様と呼ばれています。他にも同じような呼ばれ方をする選手はいますが、それらを含めても突出した存在です。ワールドカップで3回優勝（出場4回）したサッカー選手は今のところ、ペレただ一人です。

ところで、ワールドカップと言うと、当時サッカーのことでした。いつからか他のスポーツでもワールドカップという名称が付けられ、今では、ワールドカップと言うと、何のスポーツか分からなくなりました。サッカー好きとしては、ワールドカップ＝サッカーの世界最高峰の大会であり、世界一を決める大会なのです。



さて、ワールドカップを最初にテレビで生中継を行ったのは、1974年西ドイツ大会の決勝のようです。その決勝の生中継をテレビ観戦した記憶があります（が、遠い昔であり、曖昧です）。決勝では、西ドイツがオランダを破って優勝しました。ベッケンバウアー、ゲルトミュラーなどが思い出されます。しかし、個人的にはクライフ（オランダ）に注目していました。ドイツも好きなチームでしたが、クライフに優勝して欲しい気持ちがありました。クライフはスピード・テクニクに優れ、観ていてワクワクする選手であり、空飛ぶオランダ人と呼ばれていました。オランダは次の1978年アルゼンチン大会でも決勝に進みましたが、地元アルゼンチンに決勝で敗れ、2大会続けて準優勝となったことが記憶に残っています。



当時の日本は、ワールドカップのアジア予選で敗退する時代が長く続いていました。そして、ついにワールドカップ出場を決めるかと思われたのが、1994年アメリカ大会のアジア最終予選でした。そして、「ドーハの悲劇」が起きます。このアジア最終予選では、日本は宿敵韓国に勝ち、ワールドカップ初出場が見えかかっていた最終戦のイラク戦で、試合終了間際に失点し、予選落ちとなりました。子供のころは、日本がワールドカップへ出場するなど、夢のまた夢という感じだったのが、20年くらい経ち、長年の念願が達成されるかと思ったところでの予選落ちであり、ワールドカップ出場の難しさを感じた予選でした。

しかし、4年後のワールドカップ・フランス大会のアジア最終予選で、日本は第3代表決定戦に進み、イランと戦いました。そして、「ジョホールバルの歓喜」が起きたのです。このイラン戦では、「ゴールデンゴール方式」の延長戦に突入し、再三チャンスを逃していた岡野が、中田英寿のシュートのこぼれ球を蹴りこみ、ワールドカップ初出場を決めました。岡野は何度もチャンスを逃していたので、あの瞬間は、歓喜とともに、やっと決めたか岡野！という感じでした。あそこで決めるのは何か持っているのでしょうか。その岡野が今はガイナレ鳥取のGMとなっています。

さて、現在2026年ワールドカップのアジア最終予選が行われています。日本は今のところ調子が良く、4試合終了時点で、グループCで余裕の首位にいます。この調子で、ワールドカップ出場を決めてほしいところです。最近では、ワールドカップに出場するのが、当たり前のようになりました。何度も予選で敗退し、日本がワールドカップに出場する日が来るのだろうか？と思い続けていた時代を知る者としては、まさに隔世の感です。生きている間に、日本がワールドカップ決勝の舞台に立つ瞬間を観られるのか、そして、ワールドカップを掲げる瞬間を目にすることができるのか、願うばかりです。

【ミニ知識】

・FIFA

「Fédération internationale de football association（フランス語）」の略で、国際サッカー連盟のことです。ワールドカップを主催する。加盟国・地域数は211（2014年5月）であり世界最大の団体と言えます。

・ワールドカップ

4年に1度開催される。国・地域の代表チームが参加し、世界一を決める大会。

・ワールドカップ優勝国

第1回（1930年）はウルグアイ（2回；通算優勝回数）、最多優勝国はブラジル（5回）、他の優勝国は、ドイツ（西ドイツ含む）（4回）、イタリア（4回）アルゼンチン（3回）、フランス（2回）、イングランド（1回）、スペイン（1回）。



教科書は教えてくれない「企業商標実務のリアルと本質」がココにある！



企業と商標のウマイ付き合い方談義

友利 昂 著 A5判 全248頁 定価2,860円（本体2,600円）

2024年10月29日発行 ISBN978-4-8271-1404-1

どのような企業の商標業務にも、共通するプロセスや基本動作があります。しかし、それらにまつわる判断基準や工夫、テクニックなどが一冊にまとめられる機会はほとんどなく、企業の商標担当者はいつも悩みを抱えています。本書は、商標法の教科書が教えてくれない、企業商標実務上のさまざまなノウハウや考え方について、そのリアルと本質を、会話形式で分かりやすくまとめ、悩みを解消する手助けをします。

鳥取県発明協会 会員価格：2,288円（税込）

AI関連発明を6つに類型化し、その明細書の具体例を開示！



AI関連発明の特許明細書の書き方

機械学習の技術的特性に応じたAI関連発明の類型化と、各類型のサンプル明細書による実践ガイド

岩田 諭 著 A5判 全288頁 定価2,420円（本体2,200円）

2024年10月23日発行 ISBN978-4-8271-1409-6

本書は、機械学習の技術的特性に基づいてAI関連発明を訓練処理に関する発明、推論処理に関する発明、ChatGPTなどの生成モデルの利用に関する発明を含む6つに類型化し、それぞれの特許明細書の具体例を示した上で徹底解説しています。これからAI関連発明の出願を予定されている方をはじめ、既に出願済みの方も、本書を大いに参考にご覧ください。

鳥取県発明協会 会員価格：1,936円（税込）

多士多才な著者により内容充実！ 記念論文集として群を抜く面白さ！



最近の知的財産における諸課題 藤本昇先生喜寿記念論文集

藤本昇先生喜寿記念論文集編集委員会 編 A5判 全780頁

定価7,700円（本体7,000円）2024年9月24日発行 ISBN978-4-8271-1406-5

本書はこのたび喜寿をお迎えになられた藤本昇先生（弁理士法人藤本パートナーズ 会長・弁理士）を慕う総勢37名（企業知財関係者・学者・弁護士・弁理士・特許情報分析者）による記念論文集です。「企業と知財」「特許」「意匠・商標・不正競争防止法」「AI・著作権」「知財紛争・知財訴訟」「海外」「知財情報の調査・分析」と多岐にわたる内容をカテゴリー別に整理しています。一般的な堅苦しい論文集とは異なり、「読み物」として知財関係者に御満足いただけるお勧めの一冊です。

鳥取県発明協会 会員価格：6,160円（税込）

COMING SOON

◆競争力を高める特許調査分析

鳥取県発明協会の会員様は 発明推進協会
発行の書籍が 20%OFFになります。

【書籍申し込み・入会お問い合わせ】

一般社団法人鳥取県発明協会

☎ 0857-52-6728 E-Mail: hatsu@toriton.or.jp

鳥取県特許関係情報（令和6年10月）

◆特許公報目次・実用新案登録公報目次◆

出願人氏名	発明の名称	公報番号	出願番号	出願日
株式会社 L I M N O	セルフオーダーシステム	2024-148238	2023-061191	2023/4/5
株式会社 L I M N O	セルフオーダーシステム	2024-148239	2023-061192	2023/4/5
株式会社 L I M N O	情報端末システムおよび充電装置	2024-150910	2023-063953	2023/4/11
国立大学法人鳥取大学	熱電変換素子及びその製造方法並びに熱電変換デバイス	2024-144558	2024-118445	2024/7/24
三光株式会社	肥料の製造方法	2024-138982	2023-049730	2023/3/27
株式会社カンダ技工	竹炭入り珈琲豆、竹炭入り珈琲粉及び竹炭入り珈琲粉を含むドリップバッグ	特-07560023	2020-157972	2020/9/18
株式会社ケイズ	アセスメントシステム及び通報システム	特-07568194	2021-008414	2021/1/22
株式会社ニシウラ	医療用具用設置具	特-07576264	2021-001789	2021/1/8
株式会社ワールドウィングエンタープライズ	トレーニング器具用負荷伝達機構部及びこれを用いたトレーニング器具	特-07565648	2023-542182	2021/12/27
岩山 悟	竹炭入り珈琲豆、竹炭入り珈琲粉及び竹炭入り珈琲粉を含むドリップバッグ	特-07560023	2020-157972	2020/9/18
高林産業株式会社	竹炭入り珈琲豆、竹炭入り珈琲粉及び竹炭入り珈琲粉を含むドリップバッグ	特-07560023	2020-157972	2020/9/18
国立大学法人鳥取大学	アセスメントシステム及び通報システム	特-07568194	2021-008414	2021/1/22
国立大学法人鳥取大学	マイクロピペット用保持構造	特-07568336	2024-018854	2024/2/9
国立大学法人鳥取大学	アーバスキュラー菌根菌の感染能を増強するための組成物および方法	特-07569597	2024-504725	2023/3/1

◆商標登録状況◆

商標権者	文字商標	登録番号	出願番号	指定商品又は指定役務
株式会社エコ・ファーム鳥取	砂丘たい肥	6846276	2024-027042	第1類
平山 義章	オンライン学習館	6847234	2024-052713	第41類
流通株式会社	星取テラス	6847252	2023-146334	第43類
合同会社 c o c o t o	S O U P、3 6 5	6847775	2024-017440	第21類 第29類
アイコンヤマト株式会社	L A P I T O R E S	6851536	2023-146220	第9類 第42類
一般社団法人 i コネクト	I コネクト	6854773	2024-035322	第41類
小林 千恵	ファクト心理学	6855984	2024-035325	第41類
株式会社ワールドウィングエンタープライズ	WORLD、WING、W、BEMOLO、B、WORLD、WING、W、BEMOLO	6856684	2024-005750	第25類
株式会社 U s	Y O U + M E	6856758	2024-017248	第16類 第18類 第21類 第25類

※詳細は公報にてご確認ください。



一般社団法人鳥取県発明協会 会員募集中!!

鳥取県発明協会は発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及などを通じて、これらに関係するいろいろなサービスを提供し、地域社会に貢献することを目的として活動しています。このような当協会の活動趣旨にご賛同いただける方々に、会員という形で協会の運営にご協力をお願いしています。

種 別	年 会 費	対象期間	会員様特典
法人会員	一口 / 15,000円	4/1～翌年3/31	①～⑥
個人会員	一口 / 6,000円	4/1～翌年3/31	①～③
協賛会員	一口 / 3,000円	4/1～翌年3/31	①

会員様特典

- ①会報等を無料送付（毎月）
 - ・機関誌「知財とっとり」（一社）鳥取県発明協会発行
 - ・月報「はつめい」（公社）発明協会発行
- ②（一社）発明推進協会の会員向けサービスの利用
 - ・刊行物等の値段が20%引き
 - ・会員専用ホームページの閲覧
- ③「発明楽～はじめての発明楽」500円（税別）が20%引き
- ④つきいち検索サービス（希望される法人会員のみ）
 - ・ご希望のキーワード群（最大3群）を登録していただき、J-Platpatを使用して検索した結果（リストのみ）を毎月無料送付（公報のプリントアウトは有料）
- ⑤当協会ホームページにバナー広告を掲載（希望される法人会員のみ）
- ⑥機関誌「知財とっとり」の企業PRのページで会員の紹介（希望される法人会員のみ）

《お問合せ・お申込み先》 一般社団法人鳥取県発明協会

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7丁目5番1号

電 話：0857-52-6728 FAX：0857-52-6674 E-mail：hatsu@toriton.or.jp



鳥取県発明協会では、様々な事業を通して、子供たちがものづくりや発明への関心を深め、創意工夫する能力や、豊かな創造力を養い育てる取組みを行っています。今年度も「発明くふう展」「科学の夢絵画展」「発コン」r.」において沢山のご応募をいただき、審査の結果、それぞれ入賞者が決定しました。

くふう展と絵画展については、11月30日（土）に倉吉のエースバック未来中心で表彰式と展示会を開催しますのでお近くの方は是非ご来場ください。

未来を担う子供達の素晴らしい感性が感じられる作品ばかりです！

（名簿掲載 本誌R4～5）

鳥取県発明協会 伊藤